

## 「国家標準管理弁法」改訂動向

発行元：株式会社 IST ソフトウェア

## 目次

(1) 中国標準最新動向

- 国家標準公告 2020 年第 30 号
  - 国家標準公告 2020 年第 31 号
- ※国家標準公告 29 号は確認できていない

(2) 2021 年 1 月実施標準

- 598 件
  - ・国家標準 192 件（強制性標準 14 件、推奨性標準 178 件、指導性標準 0 件）
  - ・業界標準 115 件（強制性標準 0 件、推奨性標準 115 件、指導性標準 0 件）
  - ・地方標準 291 件

(3) 法規・標準動向

- 「国家標準管理弁法」改訂動向

★~~~~~

(1) 中国標準最新動向

~~~~~★

国家標準公告 2020 年第 30 号

国家標準公告[2020] 30 号 市場監管総局と国家標準委、国立公園関連など国家標準 5 件を公布

原文ソース：[2020 年第 30 号](#)

発行日：2020-12-22（実質公開日：2021-01-04）

| No | 標準番号            | 標準名（日本語仮訳）     | 代替標準番号 | 実施日        |
|----|-----------------|----------------|--------|------------|
| 1  | GB/T 39736-2020 | 国立公園の全体企画の技術仕様 |        | 2021-07-01 |
| 2  | GB/T 39737-2020 | 国立公園の設立仕様      |        | 2020-12-22 |

表 1 国家標準公告[2020] 30 号(一部抜粋)

## ◆ 国家標準公告 2020 年第 31 号

国家標準公告[2020] 31 号 市場監管総局と国家標準委、強制国家標準 26 件などを公布

原文ソース：[2020 年第 31 号](#)

| No | 標準番号              | 標準名（日本語仮訳）                                                         | 代替標準番号                                                     | 実施日        |
|----|-------------------|--------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|------------|
| 1  | GB 518-2020       | オートバイのタイヤ                                                          | GB 518-2007                                                | 2022-01-01 |
|    | GB 9706. 103-2020 | 医療用電気機器 第1-3部分：基本的な安全性と基本的な性能に関する一般的な要件 並列標準：診断用X線装置の放射線防護         | GB 9706. 12-1997                                           | 2023-05-01 |
|    | GB 9706. 201-2020 | 医用電気機器 第2部：1MeVから50MeV範囲の医用電子加速装置の安全性に関する個別要求事項                    | GB 9706. 5-2008                                            | 2023-05-01 |
|    | GB 9706. 211-2020 | 医療用電気機器 第2-11部分：γ線治療装置の基本的な安全性と基本的な性能に関する個別要件                      | GB 9706. 17-2009                                           | 2023-05-01 |
|    | GB 9706. 217-2020 | 医療用電気機器 第2-17部分：自動制御近接照射療法アフタローディング装置の基本的な安全性と基本的な性能に関する個別要件       | GB 9706. 13-2008                                           | 2023-05-01 |
|    | GB 9706. 228-2020 | 医療用電気機器 第2-28部分：医療診断用エックス線発生ユニットおよびエックス線管部品の基本的な安全性と基本的な性能に関する個別要件 | GB 9706. 11-1997                                           | 2023-05-01 |
|    | GB 9706. 244-2020 | 医療用電気機器 第2-44部分：X線コンピュータ断層撮影装置の基本的な安全性と基本的な性能に関する個別要件              | GB 9706. 18-2006                                           | 2023-05-01 |
|    | GB 9706. 245-2020 | 医療用電気機器 第2-45部分：マンモグラフィ装置およびマンモグラフィ定位固定装置の基本的な安全性と基本的な性能に関する個別要件   | GB 9706. 24-2005                                           | 2023-05-01 |
|    | GB 9706. 254-2020 | 医療用電気機器 第2-54部分：X線写真および透視装置の基本的な安全性と基本的な性能に関する個別要件                 |                                                            | 2023-05-01 |
| 2  | GB 16410-2020     | 家庭用ガスコンロ                                                           | GB 16410-2007                                              | 2022-01-01 |
| 3  | GB 39669-2020     | 歯ブラシおよび口腔ケア用品の安全性に関する一般的技術要件                                       | 部分代替：<br>GB 19342-2013,<br>GB 30002-2013,<br>GB 30003-2013 | 2022-01-01 |
| 4  | GB 31893-2015     | セメントにおける水溶性クロム(VI)の限界値と測定方法「第1号改訂表」                                |                                                            | 2020-12-24 |
| 18 | GB 39726-2020     | 鋳造産業における大気汚染物質の排出基準                                                |                                                            | 2021-01-01 |
| 19 | GB 39727-2020     | 農薬製造産業における大気汚染物質の排出基準                                              |                                                            | 2021-01-01 |
| 20 | GB 39728-2020     | 陸上の石油およびガス抽出産業における大気汚染物質の排出基準                                      |                                                            | 2021-01-01 |
| 21 | GB 39731-2020     | 電子産業における水質汚染物質の排出基準                                                |                                                            | 2021-07-01 |
| 22 | GB 39732-2020     | 自動車イベントデータレコーダーシステム                                                |                                                            | 2022-01-01 |

表2 国家標準公告[2020] 31号(一部抜粋)

★~~~~~

## (2) 2021年1月実施標準（合計：598件）

~~~~~ ★

- 国家標準 (192 件)

## 強制性標準 14 件

## 推奨性標準 178 件

## 指導性標準 0 件

- 業界標準 (115 件)

CB(船舶)=2件

GA(公共安全)=2件

JB(機械)=82 件

LD(労働と労働安全)=2 件

QB(軽工業)=26件

YZ(郵便)=1件

### • 地方標準 (291 件)

下表は1月に実施の標準(一部抜粋)：

| 標準番号                       | 標準名称（日本語仮訳）                                | 改訂情報（代替標準）   |
|----------------------------|--|--|
| GB 10648-2013<br>-修改單-2020 | 飼料のラベル「第1号改訂表」                             | GB 10648-1999  |
| GB 18384-2020              | 電動自動車の安全要件                                 | GB/T 18384. 1-2015,<br>GB/T 18384. 2-2015,<br>GB/T 18384. 3-2015 |
| GB 24155-2020              | 電動バイクと電動モペットの安全要件                          | GB 24155-2009  |
| GB 26920. 3-2019           | 業務用冷凍機器のエネルギー効率制限値とエネルギー効率グレード第3部分：冷凍自動販売機 |  |
| GB 27999-2019              | 乗用車の燃費の評価方法及び指標                            | GB 27999-2014  |
| GB 38031-2020              | 電動自動車用動力バッテリーの安全要件                         | GB/T 31467. 3-2015,<br>GB/T 31485-2015                           |
| GB 38032-2020              | 電気バスの安全要件                                  |  |
| GB 38383-2019              | 食器洗い機のエネルギー効率と水効率の制限値とグレード                 |  |
| GB 38450-2019              | 一般照明用 LED パネルライトのエネルギー効率限界値とエネルギー効率グレード    |  |
| GB 38900-2020              | 原動機付き車両の安全技術検査項目と方法                        | GB 18565-2016,<br>GB 21861-2014                                  |
| GB 39726-2020              | 鋳造産業の大気汚染物質の排出基準                           |  |
| GB 39727-2020              | 農薬製造業における大気汚染物質の排出基準                       |  |

|                    |   |  |
|--------------------|---|--|
| GB 39728-2020      | 陸上の石油およびガス抽出産業のための大気汚染物質の排出基準                             |  |
| GB 4793. 4-2019    | 測定、制御、および実験室用電気機器の安全要件 第4部分：医療材料の処理に使用される滅菌器および洗浄消毒器の特別要件 | GB 4793. 4-2001,<br>GB 4793. 8-2008                              |
| GB/T 19233-2020    | 軽型自動車の燃料消費量試験方法   | GB/T 19233-2008  |
| GB/T 2421-2020     | 環境試験の概要とガイドライン  | GB/T 2421. 1-2008  |
| GB/T 2423. 27-2020 | 環境試験 第2部分：試験方法試験方法とガイドライン：温度/低圧または温度/湿度/低圧の総合試験           | GB/T 2423. 25-2008,<br>GB/T 2423. 26-2008,<br>GB/T 2423. 27-2005 |
| GB/T 25085. 3-2020 | 道路車両。自動車用ケーブル 第3部分：AC30VまたはDC60V 単芯銅導体ケーブルの寸法と要件          | GB/T 25085-2010  |
| GB/T 38794-2020    | 家具中の化学物質の安全性 ホルムアルデヒド放出の測定                                |  |
| GB/T 38795-2020    | 自動車サイドエアバッグとカーテンエアバッグモジュールの性能要件                           |  |
| GB/T 38892-2020    | 車載型ドライブレコーダーシステム  |  |
| GB/T 38914-2020    | 自動車用固体高分子形燃料電池スタックの寿命評価方法                                 |  |
| GB/T 38933-2020    | 自動車用冷間圧延鋼板のリン酸塩皮膜の試験方法<br>クレヨン                            | QB/T 1336-2000   |
| QB/T 1336-2020     |   |  |
| QB/T 2309-2020     | 消しゴム  | QB/T 2309-2010   |
| QB/T 2655-2020     | 修正液   | QB/T 2655-2004   |
| QB/T 2946-2020     | 電動自転車用モーターとコントローラー  | QB/T 2946-2008   |
| QB/T 5511-2020     | 電動自転車のリチウム電池充電器   |  |

表3 2021年1月実施標準リスト(一部抜粋)

★~~~~~

### (3) 法規・標準動向

「国家標準管理弁法」改訂動向

~~~~~★

市場監管総局、「国家標準管理弁法」の改正に対する意見募集を実施した

意見募集期間：2020年12月19日～2021年1月18日

原文：[http://www.samr.gov.cn/hd/zjdc/202012/t20201215\\_324374.html](http://www.samr.gov.cn/hd/zjdc/202012/t20201215_324374.html)

中華人民共和国標準化法(以下「標準化法」という)と国務院の「標準化作業改革プログラムの深化」

(国発[2015]第13号)の要求に基づいて、国家標準の管理を規範し、旧「国家標準管理弁法」の実施経験をもとに、市場監督総局は「国家標準管理弁法(意見募集稿)」を起草した。(以下「管理弁法(草案)」)という。起草説明によると、改訂の背景、主要な変更等は下記の通りです。

## 1. 改訂の背景

1990年に施行されてきた旧「管理弁法」は、標準化法に基づき、国家標準制改訂作業を具体的に指導する補助的な規則であり、標準化法規制度の重要な構成要素である。標準化法の実施、国家標準管理を規範し、国家経済・社会の発展の促進に重要な役割を果たしてきた。

国民経済・社会事業の発展に伴い、標準化作業改革プログラムの深化と新しい標準化法の実施により、旧「管理弁法」は、現在の国家標準化開発のニーズを満たなくなったと、実際の運用で実施してきたいくつかの有効的な方法を新「管理弁法」に組み入れる必要があった。

## 2. 主要な変更点

### (1) 国家標準の策定範囲を細分化

標準化法では、「基礎的で共通性があり、強制性国家標準を補助し、関連産業への指導的役割を果たせられるような技術的要件を満たせるなら、推奨国家標準を策定することができる」と規定。管理弁法(草案)は、国家規格の策定範囲をさらに細分化し、その範囲に基づいて、推奨標準と強制標準を区別する。

### (2) 標準サンプル制定を規定

管理弁法(草案)は、標準化法第2条に規定の「標準サンプル」の原則を規定し、標準サンプルを「物理的な実物と比較する必要がある技術的要件」と位置付け、「標準サンプルおよび関連する標準は、試験および比較で使用される」と規定し、「標準サンプルのナンバリングも明確にした。

### (3) 国家標準を制定する要件を明確にした

管理弁法(草案)は、標準制定のプロセスに従って、各プロセスにおける手続きの規定を定めている。標準の科学性と有効性を確保するために、標準の検証、標準制定プロジェクト立ち上げの評価、承認レビュー、および標準実施効果評価の制度を追加した。

標準制定の透明性を高めるため、意見収集や技術レビューに関する手続き要件を強化する。

標準の可用性を高めるため、標準設定サイクルを厳しく要求した国家標準における特許の取り扱い原則を明確にした

### (4) 標準の供給手段を増やす

標準化のニーズを満たすために、政府主導型の標準設定と市場主導型の標準制定の連携を強化し、国家標準開発のチャネルを拡大し、**団体標準**を国家標準へ転化するための特別な手順を規定した  
緊急事態に対応するために、標準制定に関する時間制限要件を短縮することができるようにした。

### (5) 標準実施を促進する

本弁法では、国務院の標準化管理部門に対して、国家標準を公布後に国家標準のテキストを無料で公開するように要求。同時に、新旧標準入れ替えの有効性、国家標準の宣伝と解釈など、標準の実施における重要問題を明確にした。

標準運用で発生する問題は、標準運用フィードバックのチャネルを通じて反映できるようにし、標準

再審査の根拠とし、標準の実施と制定までのフィードバックメカニズムを確立した。

#### (6) 標準制定の期限を設けた

標準の可用性を保つために、標準制定の期限を設けた。強制性国家標準の制定期限は、計画承認されてから報批稿の提出までに 24 カ月を超えないとして、推奨国家標準は、計画承認されてから報批稿の提出までに 12 カ月を超えないこととした。

【国家標準管理弁法】は、すでに公布済みの【強制性国家標準管理弁法】、【地方標準管理弁法】、【団体標準管理規定】、【企業標準化管理弁法】とともに、2018 年 1 月 1 日より実施の【標準化法】に基づいて改正され法規であり、正式に公布されたら、各階層の標準、各業界の標準化のための法律根拠がようやく揃えることになった。

---

#### ■注意事項

本メルマガに掲載した記事、公告内容等は、㈱IST ソフトウェアが仮訳および編集を行ったものです。記載内容に疑義のある場合には中国語の原文に準じてください。お客様に提供した情報に関連して、万一、お客様が不利益を被る事態が生じたとしても、㈱IST ソフトウェアは責任を負いませんので、ご了承ください。